



## 平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年4月3日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城 TEL 03-5289-8200  
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績（平成25年9月1日～平成26年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	6,775	4.8	1,831	3.3	1,925	△10.7	1,264	△4.3
25年8月期第2四半期	6,463	4.5	1,771	12.9	2,157	27.2	1,321	38.5

(注) 包括利益 26年8月期第2四半期 1,311百万円 (△16.2%) 25年8月期第2四半期 1,564百万円 (50.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	36.92	—
25年8月期第2四半期	38.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期第2四半期	36,095	32,858	91.0	959.47
25年8月期	37,054	33,088	89.3	966.18

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 32,858百万円 25年8月期 33,088百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年8月期の連結業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	2.4	4,880	0.1	4,923	△9.1	3,030	△2.8	88.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年8月期2Q	38,236,000株	25年8月期	38,236,000株
26年8月期2Q	3,989,416株	25年8月期	3,989,416株
26年8月期2Q	34,246,584株	25年8月期2Q	34,431,206株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	10
(1) 販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府の推進する経済政策や日銀の金融緩和策を背景に円高水準の是正や株価の上昇がみられ、国内景気は緩やかながら回復を感じられる状況となりましたが、今後、消費税率引き上げによる個人消費の減速懸念やウクライナの政局不安など、先行き不透明な状態で推移いたしました。

医療・介護を取り巻く環境としましては、今年4月実施の診療報酬改定が消費増税分を含め0.10%のアップとの決定を受け、各医療機関はその対応に向け動き出しているところであり、消費増税分を除くと△1.26%の改定ではあったものの、薬価を除く本体部分は消費増税分を除いてもプラス改定であり、厳しい医療現場の実態が考慮された結果と受け止められております。

メディカルウェア業界におきましては、第2四半期間では、更新が順調に実施されるなど、市場は前期から引き続き安定したまま推移いたしました。また、消費増税前の駆け込み需要は大きく感じられず、その影響は軽微でありました。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、主力のヘルスケアウェア、周辺市場の手術ウェア、患者ウェアが高機能性商品群を中心に順調に拡大するとともに中部日本以西のシェアアップによる増収の結果、第2四半期連結累計期間として5期連続して過去最高の売上高・営業利益を達成することとなりました。

生産に関する状況といたしましては、各種原材料・加工賃の上昇及び、円安の急激な進行の影響を受ける一方、当社グループにおきましては、海外シフト率の向上及び為替リスクヘッジのための先物予約による円高効果により影響の低減を図り、売上高総利益率は、前年同期とほぼ同水準になりました。

営業外収益といたしましては、為替差益として前第2四半期は、3億55百万円を計上いたしましたが、当第2四半期は、56百万円を計上いたしました。

特別利益といたしましては、平成26年1月より新本社への移転に伴い、固定資産売却益（旧本社）として、1億14百万円を計上いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては67億75百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は18億31百万円（同3.3%増）、経常利益は19億25百万円（同10.7%減）、四半期純利益は12億64百万円（同4.3%減）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は360億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億59百万円減少いたしました。流動資産合計は251億44百万円となり11億3百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少14億39百万円、受取手形及び売掛金の減少5億15百万円、たな卸資産の増加8億6百万円等であります。固定資産合計は109億51百万円となり、1億43百万円増加いたしました。その内訳として有形固定資産は79億14百万円となり2億74百万円増加、無形固定資産は85百万円となり2百万円減少、投資その他の資産は29億51百万円となり1億28百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は32億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億29百万円減少いたしました。流動負債合計は25億85百万円となり7億70百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少7億33百万円等であります。固定負債合計は6億50百万円となり、40百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は328億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億29百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の実施による15億41百万円の減少、当四半期純利益12億64百万円の計上による増加であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.3%から91.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は46億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億39百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。  
（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は3億39百万円（前年同期は2億8百万円の使用）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益20億39百万円（同21億47百万円）、売上債権の減少額5億11百万円（同1億25百万円）、仕入債務の増加額1億84百万円（同2億34百万円）等による増加と、たな卸資産の増加額8億6百万円（同8億82百万円）、法人税等の支払額13億47百万円（同14億58百万円）等による減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は4億35百万円（同12億86百万円の使用）となりました。

主な要因は、定期預金の預入に対する払戻の超過収入額7億円（前年同期は払戻に対する預入の超過支出額6億円）と新本社工屋設備投資を含む有形固定資産の取得による支出6億85百万円（同5億35百万円）等による増加、旧本社工屋設備を含む有形固定資産の売却による収入3億92百万円（同0百万円）等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は15億38百万円（同14億34百万円）となりました。

これは、配当金の支払額15億38百万円（同12億4百万円）による減少であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年8月期決算発表時（平成25年10月3日）の予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,456,392	16,016,540
受取手形及び売掛金	4,622,617	4,106,872
有価証券	216,727	216,788
たな卸資産	3,524,136	4,330,421
その他	428,375	474,311
貸倒引当金	△945	△848
流動資産合計	26,247,306	25,144,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,645,514	2,647,883
機械装置及び運搬具(純額)	476,810	577,906
土地	4,692,260	4,480,260
建設仮勘定	768,220	—
その他(純額)	57,158	208,219
有形固定資産合計	7,639,964	7,914,269
無形固定資産	88,000	85,359
投資その他の資産		
投資有価証券	1,753,800	1,820,553
その他	1,327,718	1,132,866
貸倒引当金	△1,873	△1,864
投資その他の資産合計	3,079,645	2,951,556
固定資産合計	10,807,611	10,951,185
資産合計	37,054,917	36,095,271
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,385,739	1,570,462
未払法人税等	1,344,071	610,611
賞与引当金	82,032	77,093
その他	544,645	327,820
流動負債合計	3,356,488	2,585,988
固定負債		
退職給付引当金	343,365	376,413
役員退職慰労引当金	168,160	174,465
その他	98,475	99,885
固定負債合計	610,001	650,764
負債合計	3,966,490	3,236,752

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	31,886,514	31,609,805
自己株式	△3,401,953	△3,401,953
株主資本合計	32,768,024	32,491,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,709	121,433
繰延ヘッジ損益	241,693	245,768
その他の包括利益累計額合計	320,402	367,201
純資産合計	33,088,427	32,858,518
負債純資産合計	37,054,917	36,095,271



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	6,463,550	6,775,349
売上原価	3,429,433	3,606,107
売上総利益	3,034,116	3,169,241
販売費及び一般管理費	1,262,119	1,337,947
営業利益	1,771,997	1,831,293
営業外収益		
受取利息	9,897	8,255
受取配当金	3,546	3,584
受取賃貸料	30,141	29,791
為替差益	355,040	56,836
雑収入	6,983	17,384
営業外収益合計	405,609	115,852
営業外費用		
固定資産賃貸費用	20,394	19,820
雑損失	183	2,069
営業外費用合計	20,578	21,889
経常利益	2,157,028	1,925,256
特別利益		
固定資産売却益	—	115,071
特別利益合計	—	115,071
特別損失		
固定資産除売却損	9,708	999
特別損失合計	9,708	999
税金等調整前四半期純利益	2,147,319	2,039,328
法人税、住民税及び事業税	794,743	622,510
法人税等調整額	30,761	152,430
法人税等合計	825,504	774,940
少数株主損益調整前四半期純利益	1,321,814	1,264,388
四半期純利益	1,321,814	1,264,388

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,321,814	1,264,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,848	42,724
繰延ヘッジ損益	192,492	4,075
その他の包括利益合計	242,341	46,799
四半期包括利益	1,564,156	1,311,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,564,156	1,311,187

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,147,319	2,039,328
減価償却費	124,841	147,120
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△51	△106
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,418	△4,938
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14,642	33,047
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,230	6,305
受取利息及び受取配当金	△13,443	△11,839
為替差損益(△は益)	△342,924	△40,885
有形固定資産売却損益(△は益)	108	△114,920
有形固定資産除却損	9,600	848
売上債権の増減額(△は増加)	125,101	511,173
たな卸資産の増減額(△は増加)	△882,153	△806,284
仕入債務の増減額(△は減少)	234,823	184,725
未払消費税等の増減額(△は減少)	△99,584	△125,046
その他	△78,285	△147,032
小計	1,241,804	1,671,496
利息及び配当金の受取額	7,938	15,463
法人税等の支払額	△1,458,508	△1,347,881
営業活動によるキャッシュ・フロー	△208,765	339,079
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,300,000	△6,200,000
定期預金の払戻による収入	3,700,000	6,900,000
有形固定資産の取得による支出	△535,594	△685,149
有形固定資産の売却による収入	465	392,556
無形固定資産の取得による支出	△3,315	△9,290
保険積立金の解約による収入	—	24,197
投資有価証券の取得による支出	△476	△494
貸付けによる支出	△132,105	—
貸付金の回収による収入	—	19,108
その他	△15,202	△5,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,286,227	435,321
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△229,655	—
配当金の支払額	△1,204,962	△1,538,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,434,618	△1,538,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	336,264	24,780
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,593,347	△739,792
現金及び現金同等物の期首残高	7,944,359	5,373,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,351,012	4,633,328

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	6,688,138	105.1
(ヘルスケアウェア)	(3,914,523)	(105.1)
(ドクターウェア)	(1,064,729)	(108.4)
(ユーティリティウェア)	(334,751)	(95.1)
(患者ウェア)	(617,445)	(106.3)
(手術ウェア)	(641,795)	(103.3)
(その他)	(114,892)	(114.6)
シューズ (千円)	87,210	86.5
合計 (千円)	6,775,349	104.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。